

星屑

2010年 6月号

No. 423



土星 2010年5月1日

熊本県民天文台 41cm反射望遠鏡

下の黒い点は衛星タイタンの影

土星 2010年5月1日

41cm反射望遠鏡

右下の黒い丸は衛星タイタンの影

熊本県民天文台

2010年5月、県民天文台の開設から、28年が経過しました

ここで 30年後のビジョン を 描いてみませんか？

30年後のビジョンだって・・・？

「突然そんなことをいわれても・・・」と、皆さんは戸惑ってしまうでしょうか？

それとも、「毎週、金・土・日の一般公開を真面目にやっていれば、30年なんてあっという間だよ」と思うのでしょうか？

私が突然こんな事を言い出したのは、NPOくまもと から最近届いた、以下のお知らせが発端でした。

くまもとNPO顕彰2010

本年度、「NPOくまもと」のNPO法人としての活動も6月1日より10周年目に入ります。10周年を記念し、信頼されるNPO法人を顕彰するプログラム「くまもとNPO顕彰2010」を実施いたします。

「くまもとNPO顕彰2010」は、活発な活動をしている熊本県内のNPO法人（特定非営利活動法人）を顕彰するものです。

NPO法人がオリジナル性、継続性、波及性を持ったプログラム（活動）を展開されていることは、NPO法人として自立し活発な市民活動に資されており、社会的にも信頼されるNPO法人だと考えられます。

本プログラムを通して、熊本県下における信頼されるNPO法人を顕彰することで、熊本県下のNPO法人のより活発な活動の一助になることを目的とします。

☆☆ 表彰状と顕彰金総額30万円 ☆☆
1法人あたり10万円の3法人を予定

オリジナル性・継続性・波及性 なら

私たちにも少し自信がありますね。顕彰対象の3団体の中に選ばれたら10万円もらえるそうだし、せっかくだから応募してみましようか？ そう考えて応募書類を作成していたら、その書類の最後の1枚に25項目のチェックシートが付いていました。そして、その3番目の項目が、「30年後のビジョンを描いていますか？」というものだったというわけです。

ちょうど、ここまでの28年間をふり振り返りながら、5月の16日の総会準備をしていたところでした。また、2年後には天文台の開設30周年を迎えます。「きっと記念行事があるだろうから、久しぶりに熊本へ行ってみよう」という声も全国各地の仲間から聞こえ始めていたからね。

どちらかといえば過去へのふり振り返り。それで、「30年後のビジョンを描いていますか？」という問いに、思わずドキッとしたわけです。

Yes か No か？

この問い、どちらかに丸を付けなければなりません。皆さんだったらどちらの答を選択するのでしょうか？

私(艶島)は、迷わず「No」の欄に○を付けてしまいました。そして、そのあとで、「この問いは面白いなあ」と思ったのです。

思い出したのは、開設記念の式典や講演会の日のこと。来熊された村山定男さんが「熱意があれば建設はできる。でも運営は大変です。3年続けば本物でしょう。」としみじみと語られた言葉です。歩み続けてきた28年間をふり振り返りながら、ぜひ、30年後の県民天文台のビジョンを描いてみて下さい。

自分たちのNPO活動の目的を 分かりやすい一言で表すことができますか？ これが、チェックシートの第一問です

NPO支援団体なので…

NPOくまもとが作った「チェックシート」の設問には、「NPOとは!？」というところに大きな力が入っているようです。でも、皆さんはそんなところにはとらわれず、もっと気軽に、「自分たちの活動の目的を、分かりやすい一言で表すことができますか？」という設問だと受け取って下さい。

そして、熊本県民天文台の活動を「ひとこと」で表すとしたら、一体どんな言葉がふさわしいのか、ぜひ考えてみて下さい。

できたら、そうやって頭に浮かんだ「ひとこと」を、星屑への投稿としてお寄せ頂けると嬉しいです。

ついしゃべりすぎるので…

「活動の目的は何ですか?」とか、「どんな活動ですか?」と聞かれると、私の場合はつい夢中になって、「あれもこれも・・・」としゃべりすぎてしまう傾向が強いです。それで、マスコミの取材を受けるときなど、取材に来られた記者さんを長い時間引き留めて、話し込んでしまいます。

「たくさん語らないと、自分たちの活動について理解してもらえない。」と思い込んでいる部分があるわけですね。

キャッチフレーズが大きな役割を

でも、もう一方で、「デジカメで天文学(楽)」とか、「星空の見えるまちづくり」とか、「金・土・日の晴れた夜」とか・・・、活動のイメージを「ひとこと」で言い表せるようなキャッチフレーズを工夫して、その効果を使って活動を波及させるなど、工夫もしてきました。

県民天文台で撮影した天体画像や、自作のマンガを簡易アニメふうを活用したオリジナルな解説に、「電子紙芝居」と名付けて、機会がある度に上演し好評を得ているのも成功した例の1つだと思います。

「電子紙芝居」は、そのネーミングと内容とがうまく合致していること。しかも見て楽しく、分かりやすいという効果もあって、就学前の児童や知的障害を持つ人達・小学生だけでなく、大学生や市民を対象にした講座や、学会や国際会議での発表まで、幅広い階層に受け入れられています。

今では、熊本県民天文台の活動を言い表すときのキャッチフレーズの1つになっていると言えるでしょう。

もう一度見回して「ひとこと」に!

こんなふうには、皆さんも県民天文台の活動やその道筋を、その時その時の特徴を表す「ひとこと」で表現しながら、まとめ直してみても如何でしょうか?

熊本天文研究会として設立された頃から、天文台の建設へと舵を切った時期、天文台を開設し一般公開を始めたあと、初代の天文台から塚原古墳公園へと移転拡充した時期、開設20周年記念行事、城南町での防犯灯への取り組み、サーチライト消灯への取り組み、NPO法人設立とその後の活動、などなど。

県民天文台のこれまでの活動は、参加した人の数が多い分だけ幅広く内容也多岐にわたります。活動に加わった時期などによっても、表す「ひとこと」が大きく違う可能性もありますね。

あなたにとっての県民天文台を表す「ひとこと」を、ぜひお知らせ下さい。

私は、こんな視点で、チェックしようと思います……

次世代に受け入れられる「天文台」か？

それが、活動を「30年後」までつなぐ1つのステップかも

利用者にとっての県民天文台

ゴールデンウィークの前半は、晴れのお天気が続いて、来台者も多くて賑わいました。その際に、おいでになった方々とお話しをしていたら、いろんな感想を聞くことができ、とても参考になりました。

その中で、「利用者にとっての熊本県民天文台」の部分、以下のように整理してみました。

まずは現状分析からスタートです。

■ 近くにあって便利

熊本市内からだと、車で30分～45分程度です。「あ、今夜は晴れている。月や星が見えるよね!？」と、気軽に出かけられるところがとても良い、という感想です。

確かに、清和高原天文台だと県民天文台よりは空がきれいでも暗いから、星もよく見えるけど行くまでに時間がかかる。しかも、市内とはお天気が違うので、行って見たら現地は曇り空だったということも多い。また、たっぷり星を楽しめるのは良いのだけれど、帰り道も時間がかかるので帰着が深夜になってしまいがち。だから、度々は出かけられない。

「城南町では、熊本市内に比べれば格段に星がよく見える。予想以上によく見えた。」という感想もありました。

■ 生の星空とユニークな解説

「星空に奥行きがあるって、初めて知った」「不思議だし、面白い!」「星を見に来て良かった!」「ぜひ、また来たい!」「ブラックホールが実際にあるの? 見えるの?」「土星の環が感動的だった」「たこ焼き・ツマヨウジの姿

が面白い」「今度こんなふうに見えるのは、私が〇才になったときなの?!」「デジカメや携帯で撮影できて、感激です!」……などなど、来台者の反応は上々です。各曜日を担当する運営委員の個性豊かな解説は、多くのリピーターを持つまでになっています。

■ 世代をまたいで

最近の来台者で気付くのは、2世代目・3世代目の人達が結構多いことです。

2世代目・3世代目と聞いてもピンとこないかも知れませんね。つまり、子どもの頃、親に連れられて「県民天文台」に来たことがある人が、今ではもう本人が「親」の世代になり、自分の子どもを連れて「星を見せに来ました!」というのです。連れられてきたこの子どもが「2世代目」の来台者です。

中には、「今度は孫を連れて来ました!」という人も居ますから、やってきた孫の世代は「3世代目」の来台者と呼んでも良いでしょう。

「昔自分が味わった感動を、自分の子や孫にも味わわせたい」と考えてのことなのでしょう。それだけ、熊本県民天文台で星を見たという体験が、強く心に刻み込まれているわけですね。

■ 活動の波及性は大きい

28年間の利用者累計は10万人を越えているでしょうから、そう言えると思います。

では、これから30年後まで、私たちは活動を継続でき、来台者の感動を生み出し続けることができるのでしょうか?

「うーん、それは簡単ではないかもしれないね」、設問を見たとき、私はそう思いました。近い将来のことなら、そんなに心配は要らないでしょうが、30年後となるとねえ……。

次世代に受け入れられる「天文台」か？

■ 利用者はスムーズに次世代へ

すでに述べたように、利用者の側はすんなりと次世代への継承が進んでいるといえるようです。

今年(2010) 3月23日に下益城郡城南町が熊本市に編入合併しました。市広報の合併特集にも取り上げられましたから、きっと利用者は増えることでしょう。開発によって周囲の環境が激変したり、夜間照明の乱用が進んだりしないように注意を払ってさえいれば、利用者は30年後でも大いに熊本県民天文台を活用してくれるに違いありません。

では、私は何が足りないと感じているのでしょうか？

「次の世代の運営仲間」を！

県民天文台を開設してからの10年間くらい、つまり城南町藤山にあった初代の天文台で活動していた頃は、若い社会人(私もその一人でした)や大学生が活発でした。大勢の学生さんが運営員として一般公開を支えて下さり、人材はとても豊富でした。

しかし、塚原古墳公園内へと移転し、規模や設備を拡充した1993年頃には、少しずつ社会の変化が目につき始め、新たに参加する若い世代が減り始めました。

現在では、大学生の就職活動の早期化や若い世代の「車離れ」という現象も加わって

いるらしく、主要な活動の場が公共交通機関の便に乏しい県民天文台では、特に大きな影響を受けているのかも知れません。

魅力を分かりやすく示し

仕組みを工夫して

そこで、若い世代の参加を促すためにも、分かりやすい「ひとこと」で表すという作業が大切だと思うのです。

熊本県民天文台の活動に参加すると、どんな魅力があるのか、どんな楽しさがあるのか、どんな成長が可能なのか……。

運営する側に加わったとしたら、どんな役割があるのか、自分の力では何ができそうか、既存のスタッフの誰がどんなことを教えてくれるのか……などなど。

長年、県民天文台で活動している人にとっては当たり前のことでも、その活動を外から見ている人にとっては、大きな障壁に感じられることはないのか……という視点も、きっと大事でしょう。

30年後を目指して、まず1歩……

会員や運営委員の皆さん方も、ぜひ現状をもう一度チェックして下さい。そして、「魅力を分かりやすく示す」という視点や、「新しい仕組みを考える」という視点で、それらを言い表す「ひとこと」を考えてみて下さい。きっと、30年後を目指す魅力的な熊本県民天文台が姿を表すと思います。

定期総会のご案内

期日: 5月16日(日) 10:00 ~ 12:00

会場: 火の君総合文化センター 2階 視聴覚室

※ 出席できない会員は、必ず委任状を提出して下さい

☆☆☆ ちょっと一服

Poem & Illustration

寒い寒い4月が過ぎ、5月に入ってやっと初夏らしい暑さになってきました。とはいえ、空は未だに春霞が続いています。

この透明度の悪さ、黄砂も確かにあるのですが、なんと、ヨーロッパの空港を閉鎖させたあの噴煙が、やってきているそうなのです。それではいつまでたってもすっきりしないはずですね。

さて、4月16日は、金星と細い月が並び、さらに月の下（西）に水星が見えるという、なかなか美しい空でした。水星は現在太陽方向で見えませんが、やがて東天に移り、26日には西方最大離角、さらに、金星・火星・木星・土星と、惑星のシーズンが続きます。16日の、月と金星の超接近も楽しみ。

梅雨に入る前のこのシーズン、すっきりした空で、観望を楽しみたいですね。



かいこう
邂逅その2

月が
にっこりと
笑っていた

ヴィーナスは
よこ目で ちらり
月の くちもとを見たが

べつに
まねして 笑うこともない と
すました 顔 (そのうち 笑うにしても ね)

いそがしい神は
やっと ひといき いれたところだったが
ふたりの女神が
いちだんと 高いところに ならんでいるので
気が やすまる ひまがない

そそくさと
その場を立ち去ることが
いちばんと
どうやら 決めた らしい



By Dio

2010年4月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 12日/13日=92.3%
一般来台者数 47名

総開台日数 12日
会員来台数 26名

日付	天気	担当運営	来台数	記 事
2日 (金)	曇り	西嶋	0人	西野空が明るいように思ったので来たのですが、やっぱりべた曇りです。誰も来ないしお天気が回復する気配もないのでもう帰ります。20:20 で、家にたどり着く直前に星が見えました。見てしまったのでUターンして戻ってきました。結局お客様なしでしたけど・・・21:20
3日 (土)	晴れ	中島 小林 J	11人	金星、水星、シリウス、ベテルギウス、M42、リゲル、M41、土星、火星、北極星、ミザールとアルコル 今日は家族での来台が多くて賑わいました。河内からも1家族でした。
		小林 J	観測	彗星見えず!
4日 (日)	曇り	艶島	0人	雲が広がっていて来台者ナシ。20:00で帰ります。熊日スパイスが届きました。
10日 (土)	曇り	中島	5人	何も見えない中ではどうしようもありません。望遠鏡を見てもらっていろいろ話をしました。なかなか楽しい方でした。
		艶島、西嶋 小林 J 高田 小林 M 中島	Talk About	星屑発送、総会計画等 常夜灯をまた1灯たてました。
11日 (日)	曇り	艶島	0人	曇り空ですが20時半まで待っていました。来台がないので帰ります。

日付	天気	担当運営	来台数	記 事
1 6 日 (金)	曇り	西嶋、中島 小林 J	7 人	月、金星、土星、シリウス、カペラ、アルデバラン、M42、双眼鏡で水星、すばる、プレセペと火星 久々の美しい星空です。夕方細井つきと金星、水星がきれいでした。プレセペと火星も双眼鏡で楽しめました。お客様はとても熱心なファミリー2組と女の子一人。
1 7 日 (土)	晴れ	高田、西嶋 小林 J	4 人	高田君が初めて自動導入で運営。金星、月と M45 火星と M44、土星、M67、M104、M3、M13 などなど。空が悪い割には盛りだくさん。NEOCP 04F0011 眼視挑戦もいまいちでした。まるで金曜日の運営でしたよ。
1 8 日 (日)	曇り	艶島	0 人	常夜灯の上部が捨てられていたので拾って再度取り付けました。
2 3 日 (金)	晴れ	西嶋 艶島	0 人 彗星撮 影	曇りがちだった空が21時近くには快晴に。でも、上弦過ぎたお月様がぼーっとしています。透明度がいまいちでした。 P/2010 H2 (Vales) 「バーストした！」とJ氏から電話。41cm+EOS20Da で撮影。月夜でもちゃんと撮影できました。ホームズ彗星の時以来ですね。J氏は彗星会議への旅です。24時前に雲が広がりそこで終了。
2 4 日 (土)	晴れ	中島 中島	1 6 人 作業	kんせい、ベテルギウス、M42、シリウス、月、土星、M104、ミザールとアルコル 透明度はよかったが上空の雲が通過する。シーイングもまずまず。お客さんが途切れることなく続き、とっても賑やかで楽しい運営でした。2階のスーパーポラリス赤経体に極軸望遠鏡を入れておきました。
2 5 日 (日)	晴れ	艶島 小林 M	4 人	金星、シリウス、月、土星 生後3ヶ月の赤ちゃん！！！！
3 0 日 (金)	曇り	高田 西嶋 高群	0 人 観測	雀がI羽観測室でなくなっていました。糞がすごくて掃除機で1時間かけてとりました。 ISS見ました。思いの外高いところを飛んでいました。土星、M3、M53 曇りました！！

今年のGWは殆ど晴れたという事で、何十年ぶりの記録更新だそうですね。1mm以上の雨が降らなかったという事での記録更新だそうです。全国的にみてもこれだけの晴れ間が続くというのは珍しい事だそうです。熊本では黄砂の影響で、綺麗な青空にならなかったのが残念です。写真、撮りたかったなあ～。月食でリベンジ？

☆6月の天文現象&行事☆

- 2日(水) 準惑星ケレスがいて座の散光星雲(M8)を通過中
わし座Rが極大(5.5~12.0等 周期273日)
- 5日(土) 下弦(07:13)
- 6日(日) 芒種(ぼうしゅ…芒(のぎ)のある穀類の種子を蒔く大切な時期)
- 7日(月) 10日にかけて木星と天王星が大接近
- 8日(火) 木星と天王星が最接近(15:30 00°26.2')
- 11日(金) 入梅
- 12日(土) 新月(20:15)
トークアバウト(天文台にて 20:00~ 変更の場合もあります)
- 14日(月) 夕方の西空低く、細い月と少し離れて金星が並ぶ
- 19日(土) 準惑星ケレスが衝(09:00 7.2等) 上弦(13:29)
- 21日(月) 金星とプレセペ星団が最接近
土星が東矩(04:07 1.1等 視直径17.4" 環長径39.5" 環短径01.3")
夏至(げし…北半球では最も昼が長く、暑気も厳しくなる)
- 22日(火) 天王星が西矩(14:21 5.8等 視直径03.5")
- 24日(木) 木星が西矩(02:14 -2.4等 視直径40.5")
- 26日(土) 満月(20:30) 食分0.542の部分月食 西日本以西では月出帯食
- 28日(月) 水星が外合(19:55 -2.2等 視直径5.1")

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2010年6月号 通巻423号
 発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
 熊本県熊本市城南町塚原2016番地 熊本県民天文台
 TEL 0964-28-6060
 振替口座 01700-5-105697
 NPO熊本県民天文台事務局
 天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp
 メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで